



## エコロジア北海道21推進協議会 平成28年度事業報告

### 1 環境産業・プロジェクト事業

#### (1) 北海道循環資源利用促進協議会との連携事業

実施主体等：北海道環境生活部、北海道経済部、エコロジア

目的：生活や事業活動に伴い排出される廃棄物等の未利用循環資源の有効な利用促進に係る課題やその事業化に向けた課題を協議し、循環型社会の実現に向けた具体的な取組を促進する。

##### ① 北海道循環資源利用促進協議会総会・部会合同会議

[平成28年9月9日 ホテルオークラ札幌]

###### ◇ 総会

- ・平成27年度実績、平成28年度事業計画（案）

###### ◇ 循環資源活用部会

- ・平成27年度実績

ホタテ貝殻の堆肥化による資源化WG

廃棄物（生ごみ等）の発酵分解によるセメント原・燃料化活用WG

使用済み「紙おむつ」の燃料化WG

- ・平成28年度の部会の進め方について

###### ◇ 事業化促進部会

- ・平成27年度実績

廃石こうボードの高効率リサイクル事業化WG

##### ② 北海道循環資源利用促進協議会幹事会

[平成28年8月19日 書面開催]

- ・幹事の交代
- ・会長の選任
- ・協議会総会・部会合同会議について
- ・ワーキンググループのテーマ募集について

### ③ 資源リサイクルセミナー 2016 の開催

[平成 28 年 11 月 11 日 アクセスサッポロ]

#### ◇ 基調講演

「ホンダにおける水素社会への取組」

本田技研工業株式会社 佐藤 孝之 氏

#### ◇ 事例発表

「水素活用による小規模木質バイオマス発電技術の開発」

北海道電力株式会社 石塚 朋弘 氏

「福岡市水素リーダー都市プロジェクト」

福岡市経済観光文化局 中村 義治 氏

「家畜ふん尿由来水素を活用した水素サプライチェーン実証事業」

鹿島建設株式会社 八村 幸一 氏

### ④ 参画する部会の活動

#### ◇ 廃棄物（生ごみ等）の発酵分解によるセメント原・燃料化WG

生ごみの処理は負担となっている市町村が多く、一般廃棄物焼却施設について更新時期を控えている施設も多い。そこで、生ごみ等の有機性廃棄物をはじめとした廃棄物を発酵分解し、水分量や悪臭を減らしてハンドリングを高めたものについて、セメント等への原燃料化を見据えて、処理体系の構築を図ることを目的として各種調査を実施。

#### ◇ 「廃石こうボードの高効率リサイクル事業化」に関する検討WG

産業廃棄物として処分されている廃石こうボード、紙類の再資源化を進めるため、廃石こうボードのリサイクル事業化の高効率化（品質安定化、製品の安全性）を確認するとともに、再資源化システム（粉体化方式、再結晶化方式）の比較選定を行うため試験プラント設置を目指し、WG活動成果より得られる各種データを「事業化」促進に活用。

- ・事業報告 [平成 28 年 6 月 24 日 東急 R E I ホテル (エコロジア総会)]
- ・幹事会 [平成 28 年 5 月 9 日 北電総合設計株式会社]
- ・幹事会 [平成 28 年 12 月 20 日 北電総合設計株式会社]

### (2) 広域北海道有機素材循環利用ネットワーク協議会の取組推進事業

実施主体等：広域北海道有機素材循環利用ネットワーク協議会、エコロジア

目的：廃プラスチック類、有機性廃棄物等の燃料化など資源リサイクルを進める協議会の運営に協力し、循環型社会の実現に向けた取組を促進。

- ・協議会 [平成 28 年 11 月 28 日 日鉄住金セメント株式会社札幌事務所]

### (3) リサイクル・環境関連施設の調査・会員交流事業

実施主体等：エコロジア

目的：環境関連施設や再生可能エネルギー施設などを調査し、先端技術に関する情報を収集する。

#### ○ 環境・エネルギー視察会の実施

環境関連施設や再生可能エネルギー施設などを調査し、先端技術に関する情報を収集するため、次のとおり視察した。

#### ＜第1回 環境・エネルギー視察会＞

[平成28年11月24日]

視察先：

- ① 株式会社アミノアップ化学（札幌市清田区）
- ② 株式会社北海道熱供給公社・中央エネルギーセンター（札幌市東区）
- ③ 大成建設株式会社札幌支店〔大成札幌ビル〕（札幌市中央区）

参加者：16名

主 催：エコロジア、北海道エネルギー基本問題懇談会（事務局：北海道経済連合会）及び北海道エネルギー対策協議会（事務局：北海道商工会議所連合会）

#### ＜第2回 環境・エネルギー視察会＞

[平成29年3月7日～9日]

視察先：

- ① バイオエナジー株式会社（東京都大田区）
- ② 高俊興業株式会社 東京臨海エコ・プラント（東京都大田区）
- ③ 東京電力株式会社 川崎火力発電所（川崎市川崎区）
- ④ H20ne（川崎市役所 + 株式会社東芝）（川崎市川崎区）
- ⑤ 株式会社リーテム（東京都大田区）
- ⑥ 川崎バイオマス発電株式会社（川崎市川崎区）
- ⑦ 千代田化工建設株式会社（横浜市神奈川区）

参加者：20名

主 催：エコロジア、北海道エネルギー基本問題懇談会

#### (4) グリーンビジネス調査研究助成事業

実施主体等：エコロジア

目的：循環資源の有効利用を図るために、会員企業が行う資源化に関する調査研究等に対し助成する。

##### ○ 平成 28 年度実施事業

名 称：廃石こうボードによる有機性廃水からのリン回収実証実験

助成額：500,000 円

助成率：1/2（基礎的な調査・研究、検証に係る事業）

実施者：株式会社環境科学開発研究所

共同実施者：株式会社うえてつ

事業概要：

廃石こうボードによる有機性排水からのリン回収の事業化を図るため、アスベストや重金属を判別し除害した廃石こうボード中のカルシウム分を用いて有機廃水中のリンを回収する実証実験を行い、各処理フローにおける課題や実証・実プラント設計のためのデータを収集・解析。

#### (5) 調査研究活動事業

実施主体等：エコロジア

目的：環境やリサイクルなどに関する諸問題について調査研究を行い、問題解決に向け検討を行う。

##### ○ 乾式メタン発酵研究会

先進技術である「乾式メタン発酵」技術の利点や道内における活用について検討を行うため、関連技術に関する視察会や勉強会を開催した。

＜第 1 回研究会（視察会）＞

[平成 28 年 9 月 28 日]

視察先：

① 有限会社小林牧場（江別市西野幌）

② 株式会社 Kalm 角山（江別市角山）

参加者：12 名

主 催：エコロジア（乾式メタン発酵研究会）

## ＜第2回（視察会）＞

[平成29年2月8日・9日]

視察先：

- ① 株式会社開成・瀬波バイオマスエネルギー・プラント（新潟県村上市）
- ② 株式会社大原鉄工所（新潟県長岡市）
- ③ 長岡市環境衛生センター（新潟県長岡市）

参加者：11名

主 催：エコロジア（乾式メタン発酵研究会）

## ＜第3回（勉強会）＞

[平成29年3月1日 北海道経済連合会会議室]

内 容（講師）：

- ① 農業・食料由来残さからのエネルギー回収  
北海道大学大学院農学研究院 清水 直人 氏
- ② 乾式メタン発酵システム開発状況  
株式会社ズコーシャ 廣永 行亮 氏
- ③ 活動報告（事務局）

参加者：15名

主 催：エコロジア（乾式メタン発酵研究会）

## 2 各種支援事業

### （1）環境展への出展等

実施主体等：エコロジア

目的：会員の環境ビジネス及び当会のPRのため各種展示会へ出展する。

#### ○ 「30th ビジネス EXPOへの出展」

[平成28年11月10日・11日 アクセスサッポロ]

会員企業による環境ビジネス関連展示及びエコロジア並びに北海道循環資源利用促進協議会の紹介（資源リサイクルセミナーを同時開催）

#### ＜出展会員＞

- ・株式会社アルアンドイー
- ・エコシード北海道
- ・株式会社エコニクス
- ・株式会社環境科学開発研究所
- ・株式会社白石ゴム製作所
- ・株式会社北海道エコシス

### 3 情報啓発事業

#### (1) 環境技術・取組に関する情報発信事業

実施主体等：エコロジア

目的：環境ビジネスの取組や資源リサイクルに関する研究開発の現状などを会員に情報提供する。

##### ① 総会記念講演会

[平成 28 年 6 月 24 日 東急 REI ホテル]

講 師：

「北海道における循環型社会の現状と課題」

北海道大学大学院工学研究院 石井 一英 氏

参加者：53 名

主 催：エコロジア

##### ② 北野 大 氏 エネルギー講演会

[平成 28 年 11 月 16 日 ホテル札幌ガーデンパレス]

講 師：

「地球環境を救う新しいライフスタイルへ」

淑徳大学人文学部 北野 大 氏

参加者：122 名

主 催：(一社) 北海道商工会議所連合会・北海道エネルギー対策協議会

共 催：エコロジア、北海道エネルギー基本問題懇談会

##### ③ 環境・エネルギーセミナー「北海道における水素利活用の可能性」

[平成 29 年 2 月 22 日 ホテルオークラ札幌]

講 師：

① 水素利用社会の意義と技術開発動向並びに北海道における可能性

北海道大学大学院工学研究院 近久 武美 氏

② 北海道における豊田通商グループの取組と

水素利活用の可能性と課題

豊田通商株式会社 中川 浩司 氏

豊田通商株式会社 鈴木 来晃 氏

株式会社ユーラスエナジーホールディングス 秋吉 優 氏

参加者：109 名

主 催：エコロジア、北海道経済連合会、北海道エネルギー基本問題懇談会

## (2) 広報等

実施主体等：エコロジア  
目的：会員への各種情報提供

- ① メールによる情報発信（エコロジア情報） 66回
- ② ホームページによる情報発信 隨時

## 4 ネットワーク事業

### (1) 総会、理事会、幹事会

実施主体等：エコロジア

- ① 総会
  - ・定時総会 [平成 28 年 6 月 24 日 東急R E I ホテル]
  - ・臨時総会 [平成 28 年 8 月 10 日 書面開催]
- ② 理事会
  - ・第 1 回 [平成 28 年 6 月 8 日 書面開催]
  - ・第 2 回 [平成 28 年 7 月 14 日 書面開催]
  - ・第 3 回 [平成 28 年 8 月 30 日 書面開催]
- ③ 幹事会
  - ・第 1 回 [平成 28 年 5 月 20 日 北海道経済連合会会議室]
  - ・第 2 回 [平成 28 年 8 月 8 日 北海道経済連合会会議室]
  - ・第 3 回 [平成 28 年 9 月 26 日 書面開催]
  - ・第 4 回 [平成 29 年 1 月 10 日 北海道経済連合会会議室]
  - ・第 5 回 [平成 29 年 3 月 22 日 北海道経済連合会会議室]

### (2) その他ネットワーク関連活動

#### ○ 会員拡大の取組

幹事の積極的な営業活動、展示会などの当協議会の展示による啓発、リーフレット配布による会員拡大

- ・平成 28 年度新規加入 法人会員： 2 社

#### ○ 環境関連団体等とのネットワーク形成

環境関連の各団体が主催する検討会や普及啓発事業に参画し、活動への協力、情報交換などを行った。

環境団体等：北海道環境保全技術協会、北海道バイオ産業振興協会、北海道バイオマスネットワーク会議、北海道グリーン購入ネットワーク、北海道容器包装の簡素化を進める連絡会など